

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	佐賀市立城南中学校
-----	-----------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学力については、表現力や論理的に説明する力を身につけさせる必要がある。校内研究のねらいを明確化し、『学び合い』の考えを取り入れた授業内容の工夫改善を図ることで、学力向上に生かせるような取組としたい。 ・学校が安心できる場であると生徒が感じられるよう、まず、生徒の自己肯定感を向上させ、開発的生徒指導を進めていきたい。
------------------	--

2 学校教育目標	<p>城南中学生としての誇りをもちたくましく生きる生徒の育成 ～「城南魂を身につけ主体的に学び、人の気持ちのわかる人」の育成を目指して</p>
----------	--

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・『学び合い』の考え方を軸とした授業の実現を図る。 ・地域を愛し、地域に愛される生徒の育成をはかるため、城南中学校運営協議会、城南豊夢学園運営協議会の活性化を図る。
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	主な担当者
---------------	------	--------	-------

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・教科部会や学年部会において、教職員間でマイプランを共有するとともに、校内研修等により取組の促進を図る。							桑原
	○『学び合い』の考え方を軸とした授業の実施	○県学習状況調査等において、正答率60%以上、無回答ゼロの生徒を80%以上とする。	・全教科で、『学び合い』の考え方を軸とした授業を実施する。 ・他教科や他クラスの良い面を取り入れ、活用するために合同授業を実施する。							吉岡 大坪
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした児童生徒80%以上	・人権講演会(人権集会)や道徳に関するアンケートの実施 ・道徳科の授業づくりに関する校内研修等の実施							東島 西村
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事業対応等)について組織的対応ができていると回答した教員80%以上	・いじめの認知・覚知に対する対応マニュアルを作成・見直しを行う。 ・いじめの対応についての研修・会議を年間に5回以上行う。							矢動丸 立切
	○不登校の未然防止・早期発見・早期対応に向けた組織対応	○月別報告書において、全校の不登校生徒の割合を5%以下にする。(前年度6.2%)	・定期的な教育相談アンケートやQ/Uアンケート等を活用する。 ・専門性をもつ外部人材を活用した職員研修や生徒講話などを実施する。 ・SCやSSW、サポート相談員や関係機関、地域との連携を強める。							加茂 山田 三上
●健康・体づくり	●運動習慣の改善や定着化 ●「安全に関する資質・能力の育成」	●授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童生徒80%以上 ●児童生徒の交通事故を0(ゼロ)にする	・生徒会を中心とした健康づくり、体づくりへの取組の活性化 ・交通安全教室の実施と自転車点検の充実							山口 山下 陣川
	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在職等時間の上限を遵守する。 ・月間平均時間外勤務時間数を月45時間以下とする。	・小中学校で連携した成績2期制の実施による、成績処理業務・通知表作成業務の縮減 ・複数顧問による部活動指導の交代制の実施(部活動指導時間の縮減)							教頭 指導教諭 魚永
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	○文書処理の校務サーバーの利活用	○校務サーバーを使った文書データのやり取り、保存、整理をすることができたと答える職員を8割以上にする。	・職員間の文書データのやり取り、保存、整理を校務サーバーを通して行う。							教頭 主幹教諭 指導教諭

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○開かれた学校づくり	◎地域を愛し、地域に愛される生徒の育成 ・城南中学校運営協議会、城南豊夢学園運営協議会の活性化 ・家庭や地域との連携、小中連携の取組の深まり	◎地域のニーズや要望をしっかりと踏まえ、地域と共生、協働をめざす。 ・学校行事、学年行事などへの保護者の参加率を60%以上にする。	・CS協議内容を十分に検討し、豊夢学園のプロジェクトを推進し小中連携の充実を図る。 ・学校行事の日程や内容を不断に見直し、保護者の「見てみたい」「参加したい」という意識の高揚につなげる。							主幹教諭

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
--------------------	---